

「ジャパン・レジリエンス・アワード 2025」にて「最優秀賞」を受賞！



代表コメント

「このたびの受賞に際して、【LPガスもガソリンも使える発電機「ELSONA（エルソナ）」】のユーザーの皆様、協力店の皆様からの多大なるご支援、ご協力に、改めまして心より御礼を申し上げます。

ELSONAは東日本大震災の翌年、2012年の発売以来、これまで3度のモデルチェンジを経て、改善改良を継続しながら、皆様のご支援の下、実績を積み重ねてまいりました。ここに荣誉ある賞をいただき、大変光栄に思います。

私たちG&ECOは、誰もがいつでも安全で安心なエネルギーを使うことができる未来の実現に向けて取り組んできました。

今回の受賞を励みに、役員社員一同、より一層強くてしなやかな社会づくりに貢献してまいります。」

代表取締役社長 小島 盛利

会社概要



■会社名	株式会社 G&ECO
■設立	2019年5月7日
■資本金	4,500万円（資本準備金 1,500万円）
■事業内容	エネルギー関連商社 発電機・ポータブル電源・蓄電池・太陽光発電の販売 デザイン事業
■住所	〔東京本社〕 〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目11-4 京橋NKビル4階 Tel：03-5542-0420 Fax：03-5542-0402 〔京都支社〕 〒604-8006 京都府京都市中京区 河原町通御池下る下丸屋町 390-2QUESTION 内 Tel：075-746-5337 Fax：075-746-5297
■役員	代表取締役社長 小島 盛利
■ホームページ	https://g-and-eco.jp



g-and-eco.jp

発行日：2025年9月1日

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会

〒101-0042

東京都千代田区神田須田町一丁目26番地 芝信神田ビル 65号室

TEL：03-6712-5197



resilience-jp.biz



ジャパン・レジリエンス・アワード

2025

第11回 ジャパン・レジリエンス・アワード 受賞記念

～国土強靱化ソリューション・先進取組事例～ ガイドブック

特別版

株式会社G&ECO

LPガス&ガソリン発電機 ELSONA（エルソナ）

強くて、
しなやかな
ニッポンへ



オールジャパンで国土強靱化を
レジリエンスジャパン推進協議会

内閣総理大臣賞 スピーチ

官民の連携で加速させる 国土強靱化

内閣官房副長官
橘 慶一郎

衆議院議員(富山県第3区選出)。
2004年に高岡市長を務めたのち、
2009年に衆議院議員選挙初当
選。以来、連続6期当選。総務大臣
政務官、復興副大臣、衆議院文部
科学委員長を歴任し、2024年より
内閣官房副長官を務める。



「オールジャパンで目指す 強くしなやかな国民生活」

本日は石破総理公務のため、私よりごあいさつを代読させていただきます。

ジャパン・レジリエンス・アワードの各賞を受賞された皆さま、誠におめでとうございます。常に自然の脅威にさらされている我が国にとって、被害を最小化する国土強靱化の取り組みは極めて重要であり、これまでの本アワードの実績を踏まえ、昨年より内閣総理大臣賞を創設しました。

能登半島地震や奥能登豪雨のように、昨今は災害が頻発化・激甚化するとともに、南海トラフ地震などの大規模地震の切迫性も高まっています。「誰一人取り残さない」という考えに立ち、災害時の避難所環境の改善・充実を含め、平時から官民が連携してソフトとハードの両面で事前防災を進めていくことが重要です。そのため、本年度に内閣府防災の人員予算を倍増し、来年度に防災庁を設置する準備を進めているところです。

本アワードにおいては、素晴らしい応募の中から、防災士育成など手厚い防災教育に積極的に取り組む松山市および松山防災リーダー育成センターに内閣総理大臣賞を授与させていただくことになりました。

長年の取り組みの結果、松山市では防災士認証登録者数が全国1位の1日1万人を超えたそうです。また、小学生から大学生までの一貫した防災人材育成システムの導入や年間延べ10万人が参加する各種防災活動、防災士フォローアップ研修など、全国的にも類を見ない活動を展開しています。

政府としても、強くしなやかな国民生活の実現に向け、先進的な団体や企業の皆さまと連携しながら、オールジャパンで地域の防災力強化や新デジタル技術の導入・活用を積極的に進め、国土強靱化の取り組みを加速させてまいります。

本アワードを継続的に開催され、国土強靱化に貢献されているレジリエンスジャパン推進協議会に深く感謝を申し上げます。また、本日ご参加いただいた皆さまのさらなるご活躍を祈念いたします。

内閣総理大臣石破茂代読でございます。本日はおめでとうございます。

国土強靱化担当大臣賞 スピーチ

民間の取り組みを 促進する強靱化大賞

国土強靱化担当大臣 坂井 学

衆議院議員(神奈川県第5区選出)。2005年、神奈川第5選挙区より衆議院議員選挙初当選。2012年に再選し、現在6期目。2024年より国家公安委員会委員長 内閣府特命担当大臣(防災・海洋政策担当)、国土強靱化・領土問題等担当大臣を務める。



「ペースを緩めず国土強靱化を 推進していくために」

「第11回ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)」の各賞を受賞された皆さまに心よりお祝いを申し上げます。

昨年の能登半島地震や奥能登豪雨をはじめ、多くの自然災害が発生しているほか、今年は八潮市の道路陥没事故、大船渡市などの山林火災でも大きな被害がございました。ここに改めてお亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りするとともに被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。

本日の内閣総理大臣賞および国土強靱化担当大臣賞の各賞が、国土強靱化に関する民間の取り組み促進につながっていくことを大いに期待するとともに、レジリエンスジャパン推進協議会の皆さまに心より感謝を申し上げます。

今回、国土強靱化担当大臣賞を授与されましたのは、少量の液量で身体の洗浄が可能な介護用洗身用具と液剤の開発普及に取り組まれている(公財)国際医療財団と特別養護老人ホーム六甲の館、(株)シリウス、アース製薬(株)の皆さまです。

(株)シリウスは介護用洗身用具「switle BODY(スイトルボディ)」、アース製薬(株)は液剤「MA-T」を開発し、(公財)国際医療財団と六甲の館はこれら製品の有事平時の活用に関するアドバイスの提供をされています。両製品セットでの実証等も実施されており、今後、被災地での感染症対策などの活用の広がりを大いに期待するところです。

国、地方、民間が一体となって、国土強靱化のペースを緩めることなく着実に推進していくため、政府においては、2025年6月を目途に今後5年間の中期計画の策定に向けて取り組みを進めております。民間の皆さまにおかれましても、国土強靱化の取り組みをさらに進めていただくことを期待し、協力をお願い申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

最優秀賞

株式会社G&ECO

被災地により早く、より確実に 電力を届けるために

LP ガス & ガソリン発電機 ELSONA（エルソナ）

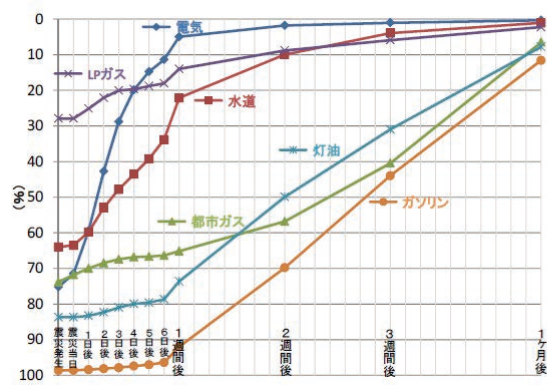
地震などの大規模災害でライフラインが寸断された際、継続的に入手・使用できるエネルギーとして LP ガスがある。これに着目し、被災地の電力不足解消を支援するために開発したのが「ELSONA（エルソナ）」だ。

大規模な災害により寸断される ライフラインという問題

東日本大震災や能登半島地震のような大規模な災害が発生すると、電気や都市ガス、水道、灯油、ガソリンなどのライフラインがストップしてしまう。復旧するまでには多くの時間を要するため、特に災害発生直後から数日は、被災者は非常に不便で困難な生活を強いられることになる。

（一財）電力中央研究所がまとめた報告書によれば、東日本大震災発生直後、東北 3 県（宮城県・岩手県・福島県）で電力は 70%以上が途絶（供給停止）。同じく都市ガスも 70%以上停止した。復旧には電力が約 1 週間、水道は約 3 週間、都市ガスは約 1 ヶ月を要している。灯油やガソリンの影響はさらに大きく、震災発生直後から入手困難あるいは不可能になり、回復するまで 1 ヶ月以上の時間がかかった。

東日本大震災・被災 3 県における ライフライン途絶率の推移



出典：「東日本大震災・被災地におけるエネルギー利用実態調査－震災後1ヶ月間の在宅被災者の対応行動－」 一般財団法人電力中央研究所

大半のライフラインが大きな影響を受けた中、震災発生直後でも比較的安定して入手・利用できたのが LP ガスだ。LP ガスは途絶率が最も低く、早期の安定供給が可能であった。東日本大震災を経験した吉村 幸一郎マネージャーは次のように振り返る。

「山間部の住宅では水も汲み上げられない。電気はないし、ガソリンを調達することは困難というか不可能に近かった。まったく明かりがなくて真っ暗で、心まで暗くなりました。そのとき、プロパンガスがいっぱいあるのに気が付いたんです」

途絶率30%未満の安定性 LPガスを用いた発電機を開発

電力中央研究所の資料から、LP ガスは震災発生直後であっても途絶率が 30%未満で、入手困難となるリスクが少ないと思われる。「当社のエンジニアが『LP ガス



能登の避難所で活用されるエルソナ

代表取締役社長 小島 盛利

日本にはLPガス世帯数が約2,173万件（約36%）[※]あると言われており、都市ガスが普及している地域でもガスボンベを設置する自治体や企業が増えています。多様な燃料で発電できる「エルソナ」は「電気の備え」として大切なもの。災害による停電時でも安心して電気をつくる・使うことができる体制の整備に貢献してまいります。

※出典：「中間とりまとめ ～LPガスの商慣行是正に向けた対応方針～」 総合資源エネルギー調査会 資源・燃料分科会 資源開発・燃料供給小委員会 液化石油ガス流通ワーキンググループ

株式会社G&ECO

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目11-4 京橋NKビル4階 TEL: 03-5542-0420 <https://g-and-eco.jp/> <https://elsona.jp/>

でエンジンを回すことができる』と言うんです。そこで、手に入りやすい LP ガスを燃料にした発電機『エルソナ』の開発を始めました」と、前出の吉村 幸一郎マネージャーは振り返る。

「エルソナ」の特徴は、内部構造を工夫し、LP ガスだけでなくガソリンも使えるようにした点にある。燃料の選択肢を広げることで、被災地でより確実な電力を確保できるようにするためだ。また、小型、軽量、かつ高出力など、現場が求めるニーズを丹念に吸い上げ開発が行われた。

さらに同社では、「エルソナ」に蓄電池とソーラーパネルを組み合わせ、災害時の電力供給をより手厚く支援するセットを考案。「最大の目的は“災害現場でのより確実な電力確保”です。広く普及している LP ガスを用いて電気をつくり、平常時は祭りなどのイベントで、災害時には電力供給の手段として、どんなときでも活用できるフェーズフリー運用[※]を目指しました」と、小島社長は語る。

※ フェーズフリー運用：平常時と災害時を区別せず、普段から使用している機器を災害時もそのまま活用すること。

エルソナ シリーズのご紹介



GD1600SR
(ポータブル発電機)



GD5000SR
(建物への電力供給も可能な高出力)



ぼうさい発電 BOX
(発電機と蓄電池がセットになり電力供給に特化)

エルソナの導入実績

- 自治体(国、地方公共団体など)
陸上自衛隊習志野駐屯地 17台、北海道札幌市 16台、東京都調布市 33台、大阪府大東市 25台、愛媛県四国中央市 56台、高知県南国市 68台 など
- 民間企業
保育園、幼稚園、こども園、大学、病院、クリニック、一般企業、工場、ガソリンスタンド、コンビニ、スーパーマーケット、放送局、通信会社など

「第11回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」最優秀賞 受賞

LPガス&ガソリン発電機

エルソナ ELSONA活用事例

「第11回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」で最優秀賞に輝いた(株)G&ECOの「ELSONA（エルソナ）」。従来のガソリンに加え、被災地でも比較的入手しやすいLPガスに対応することで、被災地の電力不足解消に貢献する発電機だ。すでにさまざまな現場に投入されているエルソナの活用事例をご紹介します。

活用事例① 藤田医科大学 防災教育センター

（取材先：若月 徹 教授／藤田医科大学 防災教育センター）

地域の医療拠点に採用されたエルソナ

最初に取り上げるのは、藤田医科大学（愛知県豊明市）防災教育センターの事例だ。藤田医科大学には敷地内に藤田医科大学病院がある。

藤田医科大学病院は病床数1,376で日本最大規模の大学病院として知られ、愛知県の「基幹災害拠点病院」にも指定されている。2024年元日の能登半島地震では発生翌日の1月2日に医療者らが現地に向けて出発。さらに、ドクターヘリを運用して、数度にわたり病院と能登半島との間を往復。高齢者を中心とした患者の搬送を行うなどして、積極的に被災地支援に取り組んだ。

支援活動の先頭に立ってきたのが、同大学防災教育センターの若月徹教授だ。若月教授は2024年1月13日から5月26日までの期間、教職員や学生を率いて何度も被災地を訪問。避難所生活と災害ボランティアセンターの運営の支援を行ってきた。現地への往復回数は24回に上るという。

支援に入ったときのことを、若月教授は次のように振り返る。

「石川県穴水町に支援に入ったときは停電状態でした。七尾市までは街灯がついていたので、奥能登一帯が停電していたのだと思います。私たちが支援に入った避難所には400



藤田医科大学 防災教育センターの
若月 徹教授とエルソナ

「どういう発電機が必要なのか」を痛感

被災地支援にあたり、可搬式のコンパクトな発電機の重要性を感じた若月教授。しかし、ただ持ち運べるだけでは、燃料の問題に突き当たってしまう。「ガソリンが圧倒的に手に入りづらく、発電機はあっても燃料がなくて使えませんでした」

と、被災地の深刻な燃料不足を振り返る。

ガソリンがまったく入手できない一方、比較的確保しやすい燃料もあった。それがLPガスだ。若月教授によれば、LPガスは備蓄量が豊富で、都市ガスのように供給がストップする心配もなかったという。

「災害時とはにかくガソリンが手に入りません。その一方で、穴水町のように都市ガスが通っていない地域ではLPガスが主なエネルギー源。ガソリンの代わりにLPガスを燃料にすることができれば、発電機の燃料の問題を克服できます」

ガソリンにプラスしてLPガスにも対応していること。まさにこれが、エルソナを採用した理由だ。「エルソナはガソリンだけでなくLPガスに対応しています。しかも軽量で操作も簡単。誰でも扱いやすく、いざというときにすぐに使えるという点で、非常に優れた可搬式発電機だと思います」と、若月教授はエルソナ導入の決め手を語る。

エルソナのさらなる活用に向けて

藤田医科大学は防災士の育成に力を入れており、今後エルソナを活用した実地訓練を拡充していく予定だ。「2022年から防災士の育成に取り組んでおり、これまでに4,000人以上が資格を取得しました。2025年度中には5,600人に達する見込みです」と、取り組みを紹介する若月教授。「資格は取得して終わりではなく、実践こそが大切です。エルソナも研修などで実際に操作してもらい、災害時に慌てず使えるように訓練していく予定です」と、今後の活用方法について説明する。

また、大学と病院が合同で行う防災訓練でもエルソナの使い方を確認していくという。

「電気があるかないかで支援者のできること・できないことが大きく変わります」と、被災地支援における、電気の大切さを語る若月教授。「冬場は電気を使わずに暖を取れるストーブがありますが、夏は冷房がないと命に関わる場合があります



石川県穴水町の避難所での炊き出しの様子

す。特に近年は熱中症のリスクが高まっているため、夏場の電力確保は非常に重要です」と、電気的重要性を強調する。

避難所を支援する際、施設全体の電力を賄える大型発電設備は確かに重要だ。しかし、それと同じくらい、コンパクトで移動可能な発電機も重宝される。「避難所の電源確保はつい後回しにされてしまいがちですが、実際の災害現場では電力は最も早く必要になるものの一つ。発電機があるだけで支援内容が大幅に充実するだけでなく、避難所の雰囲気を変えることができます。エルソナは価格的にも導入しやすく、移動も簡単のため、まずは1台備えることから始めて、そこから電力を含めた体制を整えていくことが大切ではないで

活用事例② 神奈川県綾瀬市

（取材先：綾瀬市教育部教育総務課）

平常時の熱中症対策として

エルソナのユニークな導入事例としては、神奈川県綾瀬市がある。同市では、市内の避難所となる体育館に25台のエルソナを設置。平常時は生徒の熱中症対策に使われるスポットクーラーなどの電源として、災害時や停電時には照明や非常用の電源として活用することを目的に導入された。

導入の経緯について、綾瀬市教育部教育総務課のご担当者は次のように語る。

「生徒の熱中症対策として、そして近年では体育館が避難所に指定されていることから避難所での空調用電源として導入を決めました。

当初は一般的な業務用エアコンを約30台設置する計画で動いていたのですが、災害時に使用するには大型の発電機が必要になります。そこで、本当に大がかりな固定式の発電機が必要か、導入の費用を含めて再検討した結果、スポットクーラーで対応できそうなが分かりました。

壁掛け式のエアコンでなければ大型の発電機は必要ありません。よりコンパクトで導入しやすい発電機で必要な電力を賄えるようになります」

導入のしやすさに加え、稼働時間の長さもエルソナを選んだ理由になった。「防災直後から最初の3日間は、特に混乱が起こりやすい時期です。そのような状況でも避難者の受け入れや支援要請を円滑に行うために電力は不可欠。そのため、少なくとも3日間電力を供給できる能力が発電機には求められていました。エルソナの稼働時間の長さは、非常に大切



綾瀬市の体育館に
導入されたエルソナ

しょうか」と若月教授は指摘する。

「ガソリンだけでなくLPガスに対応し、さらに移動も可能なエルソナは心強い被災地支援のパートナー」

そう語る若月教授は、エルソナを携えて次なる支援に向けた準備を始めている。



防災士スキルアップのための非常
通信訓練。電源はすべてエルソナ

でしたね」と、エルソナ選定の決め手をご担当者は語る。

LPガスで動かせるのは重要

エルソナの導入にあたり、もう一つの決め手となったのがLPガスを燃料として使用できる点だ。これについて、ご担当者は「LPガスで発電できるのは、G&ECOさんだけでした。東日本大震災や能登半島地震ではガソリンが手に入らなかったと聞いています。そうした中でもLPガスを使えば災害に強くなれると判断しました」。

さらに、「LPガスは取り寄せることが簡単で、どこでも貯蔵できます。エルソナの導入にあたり、15本程度のLPガスを常備するようになりました。防音パネルなど、その他の防災グッズと一緒に避難所に備蓄するようにしています」と、現在の状況を語る。

「体育館の外壁にガス管を設置し、エルソナを使える態勢を整えました。それなりの費用をかけて防災・減災の取り組みを続けているので、万が一のときにその効果が発揮されることを願っています」とエルソナへの期待を膨らませるご担当者。「もちろん、万が一のときが来ないことが一番ですが、市民一人一人の命を守る対策は抜かりなく進めていく所存です」と、災害対策への決意を語っている。



エルソナを保管する
ために設置された倉庫



倉庫と並んでLPガスの
設置場所も確保



エルソナ用に体育館の
外壁にガス配管を設置

東京都でも試験導入

復興支援の現場や地方自治体で活用が進んでいるエルソナは、東京都においても試験的に導入されている。導入の経緯について、東京都総務局に話を伺った。

東京都では、災害の備えとして、LPガスで電力をつくれる発電機の導入を進めています。一般的なカセットガスは保管期間が限られていますが、LPガスなら法律により点検が義務付けられており、長期の保管にも適しています。発電機として大出力で、かつ安全に使用できることは非常に重要だと考えています。

（東京都総務局総合防災部防災管理課）

製品紹介

LPガスとガソリン2つの 燃料が使える発電機

ELSONA

製品紹介は
elsona.jp



GD1600SR



GD5000SR



T-7500

定格出力	1.53kVA (LPガス) 1.7kVA (ガソリン)	4.5kVA (LPガス) 5.0kVA (ガソリン)	最大7.0kVA (50Hz) 最大7.5kVA (60Hz)
出力	単相100V	単相100V/単相200V	単相100V/三相200V
重量 (kg)	18.5	52	90
サイズ L.W.H(mm)	440×290×445	615×490×550	740×680×700

「停電対策」と「地域貢献」ができる！

電源に特化した防災ストック『ぼうさい発電BOX』

ぼうさい発電
box

発電機、蓄電池、ソーラーパネルなどの電力供給セットが
ひとつにまとまって停電時でも安心！



災害時には
「まちのぼうさい充電所」
として地域貢献できる！

『ぼうさい発電BOX』の
詳しい製品紹介や
納品事例はこちらから



まちの
ぼうさい
充電所



社会貢献活動

社会貢献のための取り組みを継続的にを行っています

詳しい内容は
こちらから



日本初！再エネ応援発電機

発電機の売上の約1.5%を再生可能エネルギーの
導入支援を促進する団体に届けています！

2022年6月より「1.5 for the future」の活動を行っており、寄付金額
の累計は総額で4,300,000円に上ります。(2025年8月末現在・2025
年度分を含む・製品提供による寄贈金額を除く)



能登半島地震でELSONA を14 台寄贈。発電機売上の
一部を「能登半島地震災害義援金」として寄付！

発電機を14台寄贈するなど被災地支援を行いました。2024年6月には
応援購入サイトMakuakeで売上の30%に当たる270,600円を「令和
6年能登半島地震災害義援金」として石川県へ寄付しました。



自治体の「防災訓練」に積極的に参加＆
「防災イベント」も手がけています！

平時こそ防災の意識を高めることが大切だと考え、防災訓練に積極的に
参加。2023年2月には福島県飯舘村で防災イベントも開催。「一番困った
のがお風呂だった」との声から「足湯」ができるスペースも設置しました。



幼稚園・保育園・こども園へ「ポータブル電源」と
「ソーラーパネル」を寄贈！支援を継続中！

再生可能エネルギーの普及促進活動の一環として『そらべあソナエルプ
ロジェクト』に協賛し、製品を提供し、ワークショップを開催しています。
プロジェクトは継続的に実施されており、今後も支援を続けていきます。



災害時に、住民の方々向け発電機で電力を
供給する「発電ステーション」を設置！

2023年4月より近隣の住民の皆様へ、災害時「そこにいけば、電気が使
える」という安心をお届けする「発電ステーション」の設置を始めました。
現在「発電ステーション」は全国20拠点に広がっています。



社員全員が「防災士」を取得し防災コラムを連載！
災害時瓦礫の処理に活躍する「重機講習」にも参加

防災の知識を広めるため「暮らしに寄り添う身近な防災」をテーマに防
災コラムを連載しホームページやSNSで発信。また「重機講習」にも参加
し、災害時に活かせる力を身につけています。